

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和 7年 6月30日

千葉市長 殿



届出者
住 所 千葉市中央区千葉港1-1
氏 名 千葉市長 神谷 俊一（学校施設課）
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）
電話番号043-245-5919

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第8条第1項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和6年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

保管事業場の名称	千葉市立千城小学校 学校番号13				
保管事業場の所在地	千葉市若葉区大宮町2655				
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	主事 福添 有理			電話番号	043-266-3741
保管の場所	所在地と同じ				

①前年度の3月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定 年月	量		濃度 区分	保管の状況				処分業者との 調整状況	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり 重量×台数)		容器の 性状	囲い等 の有無	分別・ 混在の別	漏れ等 のおそれ		

（日本産業規格 A列4番）

(第2面)

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	保管開始 年月日	保管開始 理由	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総重量 (1台あたり重 量×台数)				

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物（④の場合を除く。）

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	保管終了 年月日	保管終了 理由	移動先の保管の場所並びに事業者 又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総重量 (1台あたり 重量×台数)					

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合			参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総重量 (1台あたり 重量×台数)		処分 年月日	処分後の廃棄物の 種類及び処分先	処分委託 年月日	処分受託者の 名称	処分 年月日	
1	高圧トランス	1φ3W50 kVA	三菱電機(株)	SF	1971/1	BA5598015 9	1個	313kg	低濃度			R7.2.13	杉田建材(株)	R7.2.22	✓
2	高圧トランス	1φ3W50 kVA	三菱電機(株)	SF	1971/1	110253	1個	313kg	低濃度			R7.2.13	杉田建材(株)	R7.2.22	✓

(第3面)

2. ポリ塩化ビフェニル使用製品について

所在事業場の名称			
所在事業場の所在地			
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理 責任者の職名及び氏名		電話番号	
所在の場所			

①前年度の3月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）

[illegible]

②前年度中に新たに所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。以下同じ。）

[illegible]

(第4面)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了 年月日	所有終了 理由	移動先の所在の場所並びに事業者 又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり重 量×台数)				

- 備考
- この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、毎年度6月30日までに提出すること。
 - 届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに都道府県知事に連絡すること。
 - 「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
 - 「番号」の欄には、それぞれ先頭に「前年度の元号数ー」を加えた整理番号（令和元年度の保管状況を届け出る場合の例：1-001）を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
 - 「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
 - 「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器（トランス）等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること（例：不燃性油）。
 - 「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
 - 「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数（個数）を、その他のものについては保管している容器の数（缶数等）を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数（個数）を把握することができないときは、保管している容器の数（缶数等）を単位とともに記入すること。
 - 「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、1台当たりの重量に台数（個数）を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
 - 「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
 - 「保管の状況」として、新たにポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況を届け出る場合や、既に届け出たポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況に変更があった場合には、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を本届出に添付すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること（例：「ドラム缶」、「なし」）。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。

(第5面)

16. 「処分業者との調整状況」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る処分業者との委託契約の締結状況等を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記載しなくて構わない。
17. 「参考事項」の欄には、その他保管の状況等を把握する上で参考となる事項を記入すること（例：「屋内で保管」、「絶縁油を抜いたもの」、「PCB濃度△mg/kg」、「今後分析予定」）。なお、保管の場所や所在の場所が複数存在する場合は、各廃棄物及び製品について、その保管の場所又は所在の場所をそれぞれ特定して記載すること。
18. 「保管開始理由」及び「所有開始理由」の欄には、「他の事業場から移動」、「譲受け」及び「承継」のいずれかを記入すること。
19. 「保管終了理由」及び「所有終了理由」の欄には、「他の事業場に移動」、「譲渡し」及び「承継」のいずれかを記入すること。
20. 「処分年月日」の欄には、実際にポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分が終了した日を記入すること。
21. 「処分後の廃棄物の種類及び処分先」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を処分した後生じた廃棄物の種類及び処分先を記入すること。
22. 「①前年度の3月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）」の表は、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品については、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管事業者が、本施行規則第9条第1項第5号又は第20条第1項第5号の規定に基づき、記載するものである。
23. 「高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物」とは、電気事業法（昭和39年法律第170号）第2条第1項第18号に規定する電気工作物である高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品をいう。
24. この届出書において、「廃棄」とは、ポリ塩化ビフェニル使用製品の使用を止め、廃棄物とすることをいう。
25. 「廃棄予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品を廃棄することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品については記載しなくて構わない。
26. この届出に係るポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分についての産業廃棄物管理票の写し（廃棄物処理法第12条の3第4項又は第12条の5第5項の規定による送付を受けた産業廃棄物管理票の写しをいう。以下同じ。）を複写機によりA3判以下の大きさの用紙に複写したものを添付すること。なお、電子情報処理組織を使用するためこれらの書類を添付することができない場合は、当該これらの書類に代えて、当該これらの書類に記載される事項に相当する事項を記録した電磁的記録をA3判以下の大きさの用紙に出力したものを添付すること。ただし、6月30日において、産業廃棄物管理票の写しの送付又は廃棄物処理法第12条の5第4項の規定による通知を受けていないため添付すべき書類を添付することができないときは、その産業廃棄物管理票の写しの送付のあった日又はその通知のあった日から10日以内に提出すること。
27. その他環境大臣が定める書類及び都道府県知事が必要と認める書類を添付すること。
28. 都道府県知事が定める部数を提出すること。

産業廃棄物管理票 (マニフェスト) E票 (直行用)

交付年月日	2025年2月13日	交付番号	83068172552	整理番号		交付担当者	氏名 西野 暁子	
事 (排出者)	氏名又は名称 千葉市 千葉市長 神谷 俊一			事 (排出事業場)	名称 千葉市立千城小学校			
	住所 〒 260-8722 電話番号 043-245-5111 千葉県千葉市中央区千葉港1番1号				所在地 〒 264-0016 電話番号 043-266-3741 千葉県千葉市若葉区大宮町2655			
産 業 廃 棄 物	☐ 種類 (普通の産業廃棄物)			☒ 種類 (特別管理産業廃棄物)			数量 (及び単位)	荷姿
	☐ 0100 燃えがら			☐ 1200 金属くず			826 kg	罐体オイルイン付
	☐ 0200 汚泥			☐ 7000 引火性廃油				
	☐ 0300 廃油			☐ 7010 引火性廃油 (有害)			産業廃棄物の名称	
	☐ 0400 廃酸			☐ 7020 強酸 (有害)			廃PCB等及び低濃度PCB汚染物	
	☐ 0500 廃アルカリ			☐ 7030 強アルカリ (有害)			有害物質等	
	☐ 0600 廃プラスチック類			☐ 7040 廃アルカリ (有害)			PCB	
	☐ 0700 紙くず			☐ 7050 汚泥 (有害)			処分方法	
	☐ 0800 木くず			☐ 7060 廃酸 (有害)			焼却	
	☐ 0900 繊維くず			☐ 7070 ばいじん (有害)				
	☐ 1000 動植物性残さ			☐ 7080 感染性廃棄物				
	☐ 1100 ゴムくず			☐ 7090 3号廃棄物 (有害)				
☐ 1200 動物系固形不要物			☐ 7100 廃水銀等					
☐ 1300 ガラス・陶磁器くず			☐ 7110 廃石棉等					
☐ 1400 鉱さい			☐ 7120 指定下水汚泥					
☐ 1500 ばれき類			☐ 7130 鉱さい (有害)					
☐ 1600 家畜のふん尿			☐ 7140 PCB等					
☐ 1700 家畜の死体			☐ 7150 廃水銀等					
☐ 1800 ばいじん			☐ 7160 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 1900 13号廃棄物			☐ 7170 水銀含有ばいじん等					
☐ 2000 動物系固形不要物			☐ 7180 石綿含有産業廃棄物					
☐ 2100 繊維くず			☐ 7190 特定産業廃棄物					
☐ 2200 動植物性残さ			☐ 7200 水銀含有製品産業廃棄物					
☐ 2300 ゴムくず			☐ 7210 水銀含有ばいじん等					
☐ 2400 動物系固形不要物			☐ 7220 石綿含有産業廃棄物					
☐ 2500 繊維くず			☐ 7230 特定産業廃棄物					
☐ 2600 動植物性残さ			☐ 7240 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 2700 ゴムくず			☐ 7250 水銀含有ばいじん等					
☐ 2800 動物系固形不要物			☐ 7260 石綿含有産業廃棄物					
☐ 2900 繊維くず			☐ 7270 特定産業廃棄物					
☐ 3000 動植物性残さ			☐ 7280 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 3100 ゴムくず			☐ 7290 水銀含有ばいじん等					
☐ 3200 動物系固形不要物			☐ 7300 石綿含有産業廃棄物					
☐ 3300 繊維くず			☐ 7310 特定産業廃棄物					
☐ 3400 動植物性残さ			☐ 7320 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 3500 ゴムくず			☐ 7330 水銀含有ばいじん等					
☐ 3600 動物系固形不要物			☐ 7340 石綿含有産業廃棄物					
☐ 3700 繊維くず			☐ 7350 特定産業廃棄物					
☐ 3800 動植物性残さ			☐ 7360 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 3900 ゴムくず			☐ 7370 水銀含有ばいじん等					
☐ 4000 動物系固形不要物			☐ 7380 石綿含有産業廃棄物					
☐ 4100 繊維くず			☐ 7390 特定産業廃棄物					
☐ 4200 動植物性残さ			☐ 7400 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 4300 ゴムくず			☐ 7410 水銀含有ばいじん等					
☐ 4400 動物系固形不要物			☐ 7420 石綿含有産業廃棄物					
☐ 4500 繊維くず			☐ 7430 特定産業廃棄物					
☐ 4600 動植物性残さ			☐ 7440 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 4700 ゴムくず			☐ 7450 水銀含有ばいじん等					
☐ 4800 動物系固形不要物			☐ 7460 石綿含有産業廃棄物					
☐ 4900 繊維くず			☐ 7470 特定産業廃棄物					
☐ 5000 動植物性残さ			☐ 7480 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 5100 ゴムくず			☐ 7490 水銀含有ばいじん等					
☐ 5200 動物系固形不要物			☐ 7500 石綿含有産業廃棄物					
☐ 5300 繊維くず			☐ 7510 特定産業廃棄物					
☐ 5400 動植物性残さ			☐ 7520 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 5500 ゴムくず			☐ 7530 水銀含有ばいじん等					
☐ 5600 動物系固形不要物			☐ 7540 石綿含有産業廃棄物					
☐ 5700 繊維くず			☐ 7550 特定産業廃棄物					
☐ 5800 動植物性残さ			☐ 7560 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 5900 ゴムくず			☐ 7570 水銀含有ばいじん等					
☐ 6000 動物系固形不要物			☐ 7580 石綿含有産業廃棄物					
☐ 6100 繊維くず			☐ 7590 特定産業廃棄物					
☐ 6200 動植物性残さ			☐ 7600 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 6300 ゴムくず			☐ 7610 水銀含有ばいじん等					
☐ 6400 動物系固形不要物			☐ 7620 石綿含有産業廃棄物					
☐ 6500 繊維くず			☐ 7630 特定産業廃棄物					
☐ 6600 動植物性残さ			☐ 7640 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 6700 ゴムくず			☐ 7650 水銀含有ばいじん等					
☐ 6800 動物系固形不要物			☐ 7660 石綿含有産業廃棄物					
☐ 6900 繊維くず			☐ 7670 特定産業廃棄物					
☐ 7000 動植物性残さ			☐ 7680 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 7100 ゴムくず			☐ 7690 水銀含有ばいじん等					
☐ 7200 動物系固形不要物			☐ 7700 石綿含有産業廃棄物					
☐ 7300 繊維くず			☐ 7710 特定産業廃棄物					
☐ 7400 動植物性残さ			☐ 7720 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 7500 ゴムくず			☐ 7730 水銀含有ばいじん等					
☐ 7600 動物系固形不要物			☐ 7740 石綿含有産業廃棄物					
☐ 7700 繊維くず			☐ 7750 特定産業廃棄物					
☐ 7800 動植物性残さ			☐ 7760 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 7900 ゴムくず			☐ 7770 水銀含有ばいじん等					
☐ 8000 動物系固形不要物			☐ 7780 石綿含有産業廃棄物					
☐ 8100 繊維くず			☐ 7790 特定産業廃棄物					
☐ 8200 動植物性残さ			☐ 7800 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 8300 ゴムくず			☐ 7810 水銀含有ばいじん等					
☐ 8400 動物系固形不要物			☐ 7820 石綿含有産業廃棄物					
☐ 8500 繊維くず			☐ 7830 特定産業廃棄物					
☐ 8600 動植物性残さ			☐ 7840 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 8700 ゴムくず			☐ 7850 水銀含有ばいじん等					
☐ 8800 動物系固形不要物			☐ 7860 石綿含有産業廃棄物					
☐ 8900 繊維くず			☐ 7870 特定産業廃棄物					
☐ 9000 動植物性残さ			☐ 7880 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 9100 ゴムくず			☐ 7890 水銀含有ばいじん等					
☐ 9200 動物系固形不要物			☐ 7900 石綿含有産業廃棄物					
☐ 9300 繊維くず			☐ 7910 特定産業廃棄物					
☐ 9400 動植物性残さ			☐ 7920 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 9500 ゴムくず			☐ 7930 水銀含有ばいじん等					
☐ 9600 動物系固形不要物			☐ 7940 石綿含有産業廃棄物					
☐ 9700 繊維くず			☐ 7950 特定産業廃棄物					
☐ 9800 動植物性残さ			☐ 7960 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 9900 ゴムくず			☐ 7970 水銀含有ばいじん等					
☐ 10000 動物系固形不要物			☐ 7980 石綿含有産業廃棄物					
☐ 10100 繊維くず			☐ 7990 特定産業廃棄物					
☐ 10200 動植物性残さ			☐ 8000 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 10300 ゴムくず			☐ 8010 水銀含有ばいじん等					
☐ 10400 動物系固形不要物			☐ 8020 石綿含有産業廃棄物					
☐ 10500 繊維くず			☐ 8030 特定産業廃棄物					
☐ 10600 動植物性残さ			☐ 8040 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 10700 ゴムくず			☐ 8050 水銀含有ばいじん等					
☐ 10800 動物系固形不要物			☐ 8060 石綿含有産業廃棄物					
☐ 10900 繊維くず			☐ 8070 特定産業廃棄物					
☐ 11000 動植物性残さ			☐ 8080 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 11100 ゴムくず			☐ 8090 水銀含有ばいじん等					
☐ 11200 動物系固形不要物			☐ 8100 石綿含有産業廃棄物					
☐ 11300 繊維くず			☐ 8110 特定産業廃棄物					
☐ 11400 動植物性残さ			☐ 8120 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 11500 ゴムくず			☐ 8130 水銀含有ばいじん等					
☐ 11600 動物系固形不要物			☐ 8140 石綿含有産業廃棄物					
☐ 11700 繊維くず			☐ 8150 特定産業廃棄物					
☐ 11800 動植物性残さ			☐ 8160 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 11900 ゴムくず			☐ 8170 水銀含有ばいじん等					
☐ 12000 動物系固形不要物			☐ 8180 石綿含有産業廃棄物					
☐ 12100 繊維くず			☐ 8190 特定産業廃棄物					
☐ 12200 動植物性残さ			☐ 8200 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 12300 ゴムくず			☐ 8210 水銀含有ばいじん等					
☐ 12400 動物系固形不要物			☐ 8220 石綿含有産業廃棄物					
☐ 12500 繊維くず			☐ 8230 特定産業廃棄物					
☐ 12600 動植物性残さ			☐ 8240 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 12700 ゴムくず			☐ 8250 水銀含有ばいじん等					
☐ 12800 動物系固形不要物			☐ 8260 石綿含有産業廃棄物					
☐ 12900 繊維くず			☐ 8270 特定産業廃棄物					
☐ 13000 動植物性残さ			☐ 8280 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 13100 ゴムくず			☐ 8290 水銀含有ばいじん等					
☐ 13200 動物系固形不要物			☐ 8300 石綿含有産業廃棄物					
☐ 13300 繊維くず			☐ 8310 特定産業廃棄物					
☐ 13400 動植物性残さ			☐ 8320 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 13500 ゴムくず			☐ 8330 水銀含有ばいじん等					
☐ 13600 動物系固形不要物			☐ 8340 石綿含有産業廃棄物					
☐ 13700 繊維くず			☐ 8350 特定産業廃棄物					
☐ 13800 動植物性残さ			☐ 8360 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 13900 ゴムくず			☐ 8370 水銀含有ばいじん等					
☐ 14000 動物系固形不要物			☐ 8380 石綿含有産業廃棄物					
☐ 14100 繊維くず			☐ 8390 特定産業廃棄物					
☐ 14200 動植物性残さ			☐ 8400 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 14300 ゴムくず			☐ 8410 水銀含有ばいじん等					
☐ 14400 動物系固形不要物			☐ 8420 石綿含有産業廃棄物					
☐ 14500 繊維くず			☐ 8430 特定産業廃棄物					
☐ 14600 動植物性残さ			☐ 8440 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 14700 ゴムくず			☐ 8450 水銀含有ばいじん等					
☐ 14800 動物系固形不要物			☐ 8460 石綿含有産業廃棄物					
☐ 14900 繊維くず			☐ 8470 特定産業廃棄物					
☐ 15000 動植物性残さ			☐ 8480 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 15100 ゴムくず			☐ 8490 水銀含有ばいじん等					
☐ 15200 動物系固形不要物			☐ 8500 石綿含有産業廃棄物					
☐ 15300 繊維くず			☐ 8510 特定産業廃棄物					
☐ 15400 動植物性残さ			☐ 8520 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 15500 ゴムくず			☐ 8530 水銀含有ばいじん等					
☐ 15600 動物系固形不要物			☐ 8540 石綿含有産業廃棄物					
☐ 15700 繊維くず			☐ 8550 特定産業廃棄物					
☐ 15800 動植物性残さ			☐ 8560 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 15900 ゴムくず			☐ 8570 水銀含有ばいじん等					
☐ 16000 動物系固形不要物			☐ 8580 石綿含有産業廃棄物					
☐ 16100 繊維くず			☐ 8590 特定産業廃棄物					
☐ 16200 動植物性残さ			☐ 8600 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 16300 ゴムくず			☐ 8610 水銀含有ばいじん等					
☐ 16400 動物系固形不要物			☐ 8620 石綿含有産業廃棄物					
☐ 16500 繊維くず			☐ 8630 特定産業廃棄物					
☐ 16600 動植物性残さ			☐ 8640 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 16700 ゴムくず			☐ 8650 水銀含有ばいじん等					
☐ 16800 動物系固形不要物			☐ 8660 石綿含有産業廃棄物					
☐ 16900 繊維くず			☐ 8670 特定産業廃棄物					
☐ 17000 動植物性残さ			☐ 8680 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 17100 ゴムくず			☐ 8690 水銀含有ばいじん等					
☐ 17200 動物系固形不要物			☐ 8700 石綿含有産業廃棄物					
☐ 17300 繊維くず			☐ 8710 特定産業廃棄物					
☐ 17400 動植物性残さ			☐ 8720 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 17500 ゴムくず			☐ 8730 水銀含有ばいじん等					
☐ 17600 動物系固形不要物			☐ 8740 石綿含有産業廃棄物					
☐ 17700 繊維くず			☐ 8750 特定産業廃棄物					
☐ 17800 動植物性残さ			☐ 8760 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 17900 ゴムくず			☐ 8770 水銀含有ばいじん等					
☐ 18000 動物系固形不要物			☐ 8780 石綿含有産業廃棄物					
☐ 18100 繊維くず			☐ 8790 特定産業廃棄物					
☐ 18200 動植物性残さ			☐ 8800 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 18300 ゴムくず			☐ 8810 水銀含有ばいじん等					
☐ 18400 動物系固形不要物			☐ 8820 石綿含有産業廃棄物					
☐ 18500 繊維くず			☐ 8830 特定産業廃棄物					
☐ 18600 動植物性残さ			☐ 8840 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 18700 ゴムくず			☐ 8850 水銀含有ばいじん等					
☐ 18800 動物系固形不要物			☐ 8860 石綿含有産業廃棄物					
☐ 18900 繊維くず			☐ 8870 特定産業廃棄物					
☐ 19000 動植物性残さ			☐ 8880 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 19100 ゴムくず			☐ 8890 水銀含有ばいじん等					
☐ 19200 動物系固形不要物			☐ 8900 石綿含有産業廃棄物					
☐ 19300 繊維くず			☐ 8910 特定産業廃棄物					
☐ 19400 動植物性残さ			☐ 8920 水銀使用製品産業廃棄物					
☐ 19500 ゴムくず			☐ 8930 水銀含有ばいじん等					
☐ 19600 動物系固形不要物			☐ 8940 石綿含有産業廃棄物					
☐ 19700 繊維くず			☐ 8950 特定産業廃棄物					
☐								